全般 3か月予報

(8月から10月までの天候見通し)

平成20年7月24日 気象庁 地球環境・海洋部発表

<予想される向こう3か月の天候>

向こう3か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。 この期間の平均気温は北日本と東日本、西日本で高い確率50%、沖縄・奄美で平年並または高い確率 ともに40%です。

8月 天気は平年と同様に晴れの日が多いでしょう。気温は東日本と西日本で高い確率 50%、北日本と沖縄・奄美で平年並または高い確率ともに 40%です。

9月 天気は北日本では数日の周期で変わるでしょう。東日本と西日本では平年に比べ晴れの日が多いでしょう。沖縄・奄美では平年と同様に晴れの日が多いでしょう。気温は北日本と東日本、西日本で高い確率50%、沖縄・奄美で平年並または高い確率ともに40%です。

10月 天気は数日の周期で変わるでしょう。平年と同様に晴れの日が多いでしょう。気温は平年並または高い確率ともに40%です。

<向こう3か月の気温、降水量の各階級の確率(%)>

<<気温>>

[北日本]				[西日本]			
3か月	20	30	50	3か月	20	30	50
8月	20	40	40	8月	20	30	50
9月	20	30	50	9月	20	30	50
10月	20	40	40	10月	20	40	40
[東日本]			,	[沖縄・奄美			
3か月	20	30	50	3か月	20	40	40
8月	20	30	50	8月	20	40	40
9月	20	30	50	9月	20	40	40
10月	20	40	40	10月	20	40	40
		低い		平年並		高い	

<<降水量>>

[北日本日本海 3か月	30	40	30	[西日本日本 3か月	海側] 40	30	30
8月 9月 10月 【北日本太平洋 3か月	40 30 30 幹側]	30 40 40 40	30 30 30 30	8月 9月 10月 [西日本太平 3か月	40 40 30 洋側]	30 30 40	30 30 30 30
8月 9月 10月 東日本日本治 3か月	40 30 30 季側]	30 40 40 40	30 30 30 30	8月 9月 10月 [沖縄・奄美] 3か月	40 40 30 30	30 30 40	30 30 30 30
8月 9月 10月 東日本太平洋		30 30 40	30 30 30	8月 9月 10月	30 30 30	40 40 40	30 30 30
3か月 8月 9月 10月	40 40 40 30	30 30 30 40	30 30 30 30	平年並	一多い		

<次回発表予定等>

1か月予報:毎週金曜日 14時30分 次回は7月25日 3か月予報:8月25日(月) 14時

8月の予報については、新しい資料による次回以降の1か月予報を適宜ご利用ください。

<参考資料(平年並の範囲)>

(1) 1971 \sim 2000 年のデータに基づいたこの予報期間の地域平均の気温、降水量の平年差(比)の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差(℃)		降水量平年比(%)
北日本	-0.4 ∼+0.3	日本海側	92 ~ 101
		太平洋側	90 ~ 107
東日本	-0.2 ∼+0.1	日本海側	88 ∼ 108
		太平洋側	88 ∼ 110
西日本	-0.3 ∼+0.3	日本海側	87 ∼ 107
		太平洋側	84 ~ 113
沖縄・奄美	-0.2 ∼+0.0		87 ∼ 106

(2) この予報期間の地域平均気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	8月	9月	10月
北日本	-0.8 ∼+0.6	-0.3 ∼+0.1	-0.5 ∼+0.4
東日本	-0.2 ∼+0.3	-0.5 ∼+0.3	-0.5 ∼+0.3
西日本	-0.4 ∼+0.4	-0.4 ∼+0.5	-0.4 ∼+0.4
沖縄・奄美	-0.2 ∼+0.2	-0.1 ∼+0.2	-0.4 ∼+0.2

(3) この予報期間の地域平均降水量平年比の「平年並」の範囲は次のとおりです。

(0) = - 3 100/	31.3 - 2 / 31 1.3 -	1 1 2 2 1 1	- 10111111
	8月	9月	10月
北日本日本海伯	則 77~109	88 ∼ 107	99 ~ 111
北日本太平洋	則 77~113	90 ∼ 111	78 ~ 110
東日本日本海伯	則 82~111	80 ∼ 117	91 ~ 109
東日本太平洋化	則 72~118	76 ∼ 124	73 ~ 109
西日本日本海伯	則 72~111	80 ∼ 111	74 ~ 126
西日本太平洋化	則 74~101	74 ~ 114	$77 \sim 104$
沖縄・奄美	86 ∼ 112	84 ~ 117	66 ∼ 108

<参考資料(利用上の注意)>

- (1)気温(降水量)等は、「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3つの階級で予報します。階級の幅は、1971~2000年の30年間における各階級の出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めてあります(気候的出現率と呼びます)。
- (2)予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった 10%以下や 60%以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。
- (3) 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数と同程度に多い(少ない)場合には「平年と同様に多い(少ない)」と表現します。なお、単に多い(少ない)と表現した場合には対象期間の2分の1より多い(少ない)ことを意味します。